

荏原グループ GRIスタンダード対照表

統合報告書・コーポレートサイトは以下のGRIスタンダードを参照しています。

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

■ 一般開示事項

組織のプロフィール

GRI 102：一般開示事項 2016	102-1	組織の名称	P.94：会社情報	会社概要
	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	P.07～08：3つの事業と4つの事業領域	製品情報 事業概要
	102-3	本社の所在地	P.94：会社情報	会社概要
	102-4	事業所の所在地	P.91～92：拠点マップ	国内拠点 海外拠点
	102-5	所有形態および法人格	P.94：会社情報	会社概要
	102-6	参入市場	P.07～08：3つの事業と4つの事業領域	会社概要 事業概要 第154期定時株主総会招集ご通知 P.37～39
	102-7	組織の規模	P.85～86：11か年データ	会社概要
			P.94：会社情報	ESGデータ（社会）
	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	P.85～86：11か年データ	ESGデータ（社会）
	102-9	サプライチェーン	P.44：サプライヤー等との価値協創	調達
	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化		重要な変更は随時報告しています。 ニュース&メディア
102-11	予防原則または予防的アプローチ	P.79～82：リスクマネジメント、コンプライアンス	国連グローバル・コンパクト	
			荏原グループ 環境方針	
			腐敗防止	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]



	102-12	外部イニシアティブ	P.18：社長メッセージ P.41：自然資本 担当役員からのメッセージ	国連グローバル・コンパクト 「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言に賛同
	102-13	団体の会員資格		
戦略				
	102-14	上級意思決定者の声明	P.15～18：社長メッセージ P.67～70：議長×会長対談	社長メッセージ
	102-15	重要なインパクト、リスク、機会	P.15～18：社長メッセージ P.21～26：ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性、KPIの概要と進捗、中期経営計画E-Plan2019進捗 P.47～60：事業戦略	中期経営計画 E-Plan2019 ESG重要課題
倫理と誠実性				
	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	P.02：荏原グループの企業倫理の枠組み	荏原グループの企業倫理の枠組み
	102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	P.81～82：コンプライアンス	コンプライアンス 腐敗防止 人権に関する体制
ガバナンス				
	102-18	ガバナンス構造	P.70：コーポレートガバナンス体制	組織図 コーポレートガバナンス
	102-19	権限移譲	P.70：コーポレートガバナンス体制	コーポレートガバナンス
	102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	P.70：コーポレートガバナンス体制	コーポレートガバナンス 環境マネジメント

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

	102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	P.43～44：社会関係資本	労働安全衛生
	102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	P.61～66：取締役会の構成、取締役、取締役の略歴	コーポレートガバナンス ESGデータ（ガバナンス）
	102-23	最高ガバナンス機関の議長	P.61～62：取締役会の構成	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	P.61～62,67～70,74～75：取締役会の構成、議長×会長対談、指名委員会	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-25	利益相反	P.94：大株主	コーポレートガバナンスに関する基本方針 株式基本情報
	102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	P.15～18：社長メッセージ	荏原グループの企業倫理の枠組み ESG重要課題
	102-27	最高ガバナンス機関の集合的知見	P.61～62：取締役会の構成	ESG重要課題
	102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	P.73～74：取締役会の実効性評価、2018年12月期の実効性評価について	取締役会の実効性評価
	102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	P.21～24：ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性、KPIの概要と進捗 P.79～80：リスクマネジメント	ESG重要課題 リスクマネジメント
	102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	P.21～24：ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性、KPIの概要と進捗 P.79～80：リスクマネジメント	ESG重要課題 リスクマネジメント


住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

	102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	P.47～60：事業戦略 P.70：コーポレートガバナンス体制	ESG重要課題
	102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	統合報告書2019の内容はCSR委員会にて審議し、代表執行役の承認により発行しました。	
	102-33	重大な懸念事項の伝達	P.79～82：リスクマネジメント、コンプライアンス	リスクマネジメント コンプライアンス
	102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	P.82：人権の尊重	ESGデータ（ガバナンス） コンプライアンス
	102-35	報酬方針	P.76～77：報酬委員会	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-36	報酬の決定プロセス	P.76～77：報酬委員会	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-37	報酬に関するステークホルダーの関与		
	102-38	年間報酬総額の比率		
	102-39	年間報酬総額比率の増加率		
ステークホルダー・エンゲージメント				
	102-40	ステークホルダー・グループのリスト	P.43～44：社会関係資本	
	102-41	団体交渉協定		ESGデータ（社会） 第154期有価証券報告書 P.10
	102-42	ステークホルダーの特定および選定		
	102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	P.43～44：社会関係資本	
	102-44	提起された重要な項目および懸念		

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [ その他での記載]

↓ ↓

報告実務				
	102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	P.91～92：拠点マップ	国内拠点 海外拠点
	102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	P.03：報告範囲	
	102-47	マテリアルな項目のリスト	P.21～22：ESG重要課題、 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	102-48	情報の再記述	該当なし	
	102-49	報告における変更	該当なし	
	102-50	報告期間	P.03：報告対象期間	
	102-51	前回発行した報告書の日付	P.03：発行日	
	102-52	報告サイクル	P.03：発行日	
	102-53	報告書に関する質問の窓口	P.03：お問い合わせ先	お問い合わせ
			裏表紙	アンケート
	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	本表	
	102-55	内容索引	本表	
	102-56	外部保証		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

■ 項目別スタンダード

経済パフォーマンス

GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~26: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗、中期経営計画E-Plan2019進捗	経営計画
			P.47~48,53~54,57~58: 事業戦略	ESG重要課題
103-3	マネジメント手法の評価	P.49,51,55,59: E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	ESG重要課題	
GRI 201: 経済パフォーマンス 2016	201-1	創出、分配した直接的経済価値	P.13~14: パフォーマンスハイライト	財務ハイライト
			P.27~30: 財務担当役員が語る財務戦略、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況	ESGデータ (社会)
			P.48,54,58: 2019年12月期に向けた取り組みと成果	社会貢献
			P.85~86: 11か年データ	公益財団法人 荏原 畠山文化財団 雇用条件・福利厚生
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	P.41: 自然資本	環境会計
	201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度		第154期有価証券報告書 P.108~110
201-4	政府から受けた資金援助			

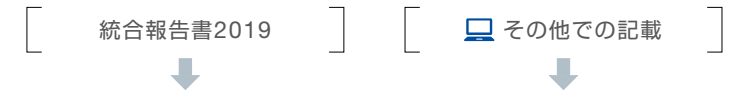
荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

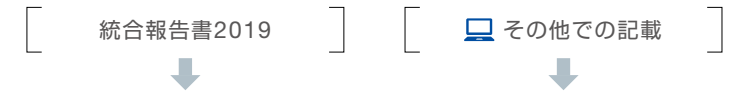
間接的な経済的インパクト				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		社会貢献
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016	203-1	インフラ投資および支援サービス		社会貢献
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト		
調達慣行				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		調達
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.24: KPIの概要と進捗	調達方針
			P.44: サプライヤー等との価値協創	荏原CSR調達ガイドライン
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	
P.44: サプライヤー等との価値協創				
GRI 204: 調達慣行 2016	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合		
腐敗防止				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.81~82: コンプライアンス	ESG重要課題 腐敗防止
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題

荏原グループ GRIスタンダード対照表



GRI 205 : 腐敗防止 2016	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	P.81~82 : コンプライアンス	腐敗防止
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	P.79,81~82 : リスクマネジメント、コンプライアンス	腐敗防止
	205-3	確定した腐敗事例と実施した措置		ESGデータ (ガバナンス) 腐敗防止
反競争的行為				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.81~82 : コンプライアンス	ESG重要課題 腐敗防止
103-3	マネジメント手法の評価	P.24 : KPIの概要と進捗	ESG重要課題	
GRI 206 : 反競争的行為 2016	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置		ESGデータ (ガバナンス)
				腐敗防止

荏原グループ GRIスタンダード対照表



原材料				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21～22 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21～23 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
				ESG重要課題
103-3	マネジメント手法の評価	P.23 : KPIの概要と進捗	ESG重要課題	
GRI 301 : 原材料 2016	301-1	使用原材料の重量または体積		環境データ
	301-2	使用したリサイクル材料		
	301-3	再生利用された製品と梱包材		
エネルギー				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21～22 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21～23 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
				ESG重要課題
		P.42 : 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	ESG重要課題	
		P.49,51,59 : E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	荏原グループ 環境方針	
			環境マネジメント	
			荏原グループ環境目標 (2020年度)	

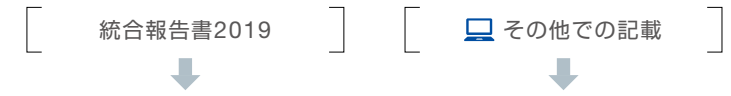
荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]



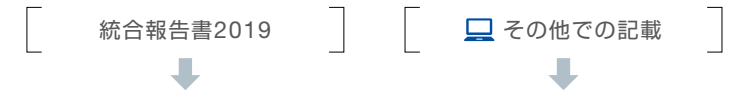
	103-3	マネジメント手法の評価	P.23 : KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.49,51,59 : E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	環境マネジメント
GRI 302 : エネルギー 2016	302-1	組織内のエネルギー消費量		環境データ ESGデータ (環境)
	302-2	組織外のエネルギー消費量		
	302-3	エネルギー原単位		
	302-4	エネルギー消費量の削減		環境目標・環境データ
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	P.14 : 事業を通じた環境への貢献 P.49,51,59 : E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	
水と廃水				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~23 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.42 : 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	ESG重要課題 荏原グループ 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.23 : KPIの概要と進捗 P.42 : 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	ESG重要課題 環境マネジメント	

荏原グループ GRIスタンダード対照表



GRI 303 : 水と廃水 2018	303-1	共有資源としての水との相互作用		
	303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント		各事業所の環境データ
	303-3	取水	P.42 : 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	環境データ
			P.85~86 : 11か年データ	ESGデータ (環境)
	303-4	排水		環境データ
				ESGデータ (環境)
303-5	水消費		環境データ	
生物多様性				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		荏原グループ生物多様性ガイドライン
	103-2	マネジメント手法とその要素		荏原グループ行動基準
				生物多様性
				荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価			
GRI 304 : 生物多様性 2016	304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト		
	304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト		
	304-3	生息地の保護・復元		荏原グループ生物多様性ガイドライン
				従業員のニーズに応える
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種			

荏原グループ GRIスタンダード対照表



大気への排出				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21～22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21～23: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.42: 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	荏原グループ 環境方針
			P.49,59: E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
	103-3	マネジメント手法の評価	P.23: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.42: 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	環境マネジメント
			P.49,59: E-Plan2019・ESG重要課題の進捗	
GRI 305: 大気への排出 2016	305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	P.14: 非財務指標	環境データ
			P.85～86: 11か年データ	ESGデータ (環境)
	305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	P.14: 非財務指標	環境データ
			P.85～86: 11か年データ	ESGデータ (環境)
	305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)		
	305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	原単位は設けず、排出総量の削減に取り組んでいます。	
	305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	P.14: 非財務指標	環境目標・環境データ
P.42: 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況				

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]
 ↓ ↓

	305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量		
	305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物		各事業所の環境データ ESGデータ（環境）
排水および廃棄物				
GRI 103：マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21～22：ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21～24：ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.42：対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	ESG重要課題
				荏原グループ 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標（2020年度）
	103-3	マネジメント手法の評価	P.23～24：KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.42：対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	環境マネジメント

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

GRI 306 : 排水および廃棄物 2016	306-1	排水の水質および排出先		環境データ ESGデータ (環境)
	306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	P.42 : 対応方針に基づくKPIと目標の進捗状況	環境データ ESGデータ (環境)
	306-3	重大な漏出		
	306-4	有害廃棄物の輸送	該当なし	
	306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	該当なし	
環境コンプライアンス				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24 : ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	コンプライアンス
				ESG重要課題 荏原グループ 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.24 : KPIの概要と進捗	ESG重要課題 環境マネジメント	
GRI 307 : 環境コンプライアンス 2016	307-1	環境法規制の違反		ESGデータ (環境)

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [ その他での記載]



サプライヤーの環境面のアセスメント				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.43~44: 価値協創のパートナーシップ、サプライヤー等との価値協創	環境マネジメント 調達
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題 環境マネジメント
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016	308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー		
	308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	P.44: サプライヤー等との価値協創	

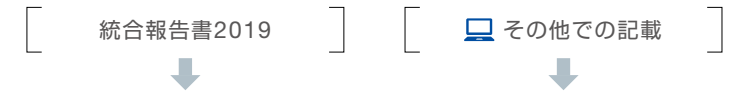
住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

雇用				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	人事・人材開発
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況				
GRI 401: 雇用 2016	401-1	従業員の新規雇用と離職		ESGデータ (社会) 多様性
	401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当		職場環境
	401-3	育児休暇		ESGデータ (社会) ワーク・ライフ・バランス

荏原グループ GRIスタンダード対照表



労働安全衛生				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	ESG重要課題 労働安全衛生
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況				
GRI 403: 労働安全衛生 2018	403-1	労働安全衛生マネジメントシステム		労働安全衛生
	403-2	危険性 (ハザード) の特定、リスク評価、事故調査		労働安全衛生
	403-3	労働衛生サービス		
	403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	P.43: 価値協創のパートナーシップ	労働安全衛生
	403-5	労働安全衛生に関する労働者研修		
	403-6	労働者の健康増進		労働安全衛生
	403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和		
	403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者		
	403-9	労働関連の傷害	P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	安全衛生データ ESGデータ (社会)
	403-10	労働関連の疾病・体調不良		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]



研修と教育				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	人事・人材開発
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況				
GRI 404: 研修と教育 2016	404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間		ESGデータ (社会)
	404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	P.37: 人的資本を強化する取り組み	人材育成プログラム
				女性活躍推進
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	2019年8月末現在 (以下、荏原製作所単体に限る) 荏原製作所キャリアマネジメントプログラム (CMP) 参加について: ・全従業員数: 4,025名 ・CMP参加総人数: 1,151名 (過年度実施継続者と2019年新規対象者の計) ・参加比率: 28.6%		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

ダイバーシティと機会均等				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	荏原グループ行動基準
			P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	ESG重要課題 多様性
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況				
GRI 405: ダイバーシティと機会均等 2016	405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	P.38: 対応方針に基づくKPIの進捗状況	多様性
			P.61~62: 取締役会の構成	ESGデータ (社会、ガバナンス)
	405-2	基本給と報酬総額の男女比		
非差別				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		荏原グループ行動基準 多様性 ESGデータ (社会)
			103-3	マネジメント手法の評価
GRI 406: 非差別 2016	406-1	差別事例と実施した救済措置	該当なし	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]

↓ ↓

結社の自由と団体交渉			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	ESGデータ (社会)
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 407: 結社の自由と団体交渉 2016	407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	CSR調達アンケート
児童労働			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	調達 ESGデータ (社会)
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 408: 児童労働 2016	408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	CSR調達アンケート
強制労働			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	調達 ESGデータ (社会)
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 409: 強制労働 2016	409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	CSR調達アンケート
人権アセスメント			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.44: サプライヤー等との価値協創 P.79: リスクマネジメント 人権
	103-3	マネジメント手法の評価	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]



GRI 412: 人権アセスメント 2016	412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所		
	412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	P.81: コンプライアンス	人権
	412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約		
地域コミュニティ				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		荏原グループ行動基準 社会貢献
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 413: 地域コミュニティ 2016	413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所		社会貢献
	413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所		
サプライヤーの社会面のアセスメント				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21～22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21～22, 24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.43～44: 価値協創のパートナーシップ、サプライヤー等との価値協創	調達
103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題	
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー		
	414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	P.44: サプライヤー等との価値協創	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [その他での記載]



公共政策				
GRI 415: 公共政策 2016	415-1	政治献金		ESGデータ (社会)
顧客の安全衛生				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	ESG重要課題
			P.43~44: 価値協創のパートナーシップ、サプライヤー等との価値協創	品質マネジメント 調達 ESGデータ (ガバナンス)
	103-3	マネジメント手法の評価	P.23~24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016	416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価		
	416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例		
顧客プライバシー				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.79: リスクマネジメント	情報セキュリティ 個人情報保護方針
103-3	マネジメント手法の評価			
GRI 418: 顧客プライバシー 2016	418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	該当なし	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2019] [ その他での記載]

↓ ↓

社会経済面のコンプライアンス				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.21~22: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.21~22,24: ESG重要課題、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性、KPIの概要と進捗	コンプライアンス
			P.81~82: コンプライアンス	ESG重要課題
	103-3	マネジメント手法の評価	P.24: KPIの概要と進捗	ESG重要課題
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016	419-1	社会経済分野の法規制違反	該当なし	